

平成31年1月 木更津市臨時教育委員会会議 会議録

1. 日 時 平成31年1月30日(水) 午後1時30分～午後2時50分

2. 場 所 木更津市役所朝日庁舎 会議室E

3. 出席者 教育長及び委員

教育長 高澤 茂夫

委員 渡部 佳子

委員 豊田 雅之

職員

教育部長 岩埜 伸二

教育部次長兼教育総務課長 秋元 淳

教育部参事兼施設課長 勝畑 成一

教育部参事兼学校教育課長 河野 勝

教育部参事兼文化課長 稲木 章宏

教育部参事兼図書館長 渡邊 雅夫

教育部参事兼中央公民館長 石井 一彦

学校給食課長 真戸原裕二

生涯学習課長 野口 琢郎

まなび支援センター所長 岡崎 由子

学校給食センター所長 地曳 俊雄

郷土博物館金のすず副館長 稲葉 昭智

学校再編課主幹 内海 雅彦

(会議事務局)

教育総務課主事 萩原奈央子

4. 傍聴人数 0名(非公開議案2件)

5. 議 案

議案第4号 市議会の議決を要する事件の議案(平成30年度教育費3月補正予算案)について

議案第5号 市議会の議決を要する事件の議案(平成31年度教育費当初予算案)について

6. 報告事項 なし

7. 議事大要

○高澤教育長

定刻となりましたので、平成31年1月臨時教育委員会会議を開催いたします。

本日の会議の開催にあたりまして、武井委員及び吉田委員から木更津市教育委員会会議規則第6条の規定により、欠席の届出がございましたのでご報告いたします。

なお、本日の会議につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、教育長及び在任委員の過半数が出席しておりますので、会議は成立するものとし、これより開会いたします。

会議録の署名人には、渡部委員にお願いいたします。

それでは、議案の審議に入ります。

はじめに、議案第4号「市議会の議決を要する事件の議案（平成30年度教育費3月補正予算案）について」を議題に供します。事務局から提案理由の説明をお願いいたします。

○秋元教育部次長

議案第4号「市議会の議決を要する事件の議案（平成30年度教育費3月補正予算案）について」ご説明申し上げます。

議案資料2ページをご覧ください。本議案は、平成31年3月市議会定例会に提案する教育委員会に係る平成30年度3月補正予算案につきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、3ページのとおり平成31年1月28日付けで市長から教育委員会教育長に対し、意見の聴取がございましたことについて、木更津市教育委員会組織及び運営規則第5条第10号の規定により、議決を求めようとするものでございます。

それでは、教育委員会に係る3月補正予算案の概要につきまして、ご説明申し上げます。4ページをご覧ください。はじめに歳入予算につきましては、表の一番下にございますとおり補正前予算額（予算現額）25億6,490万6,000円であったところ、2億2,276万円減額し、総額を23億4,214万6,000円にしようとするものでございます。続きまして、5ページをご覧ください。歳出予算といたしましては、表の上段にございますとおり、補正前予算額（予算現額）58億3,886万1,000円であったところ、3億119万円減額し、総額を55億3,767万1,000円にしようとするものでございます。3月補正予算の内容でございますが、各課等における主な歳出の減額分につきましては、入札差金等各種事業実施における執行残でございます。詳細につきましては、23ページから29ページの△（マイナス）表記のある事業となりますので、ご確認をお願いいたします。

続きまして、歳出の主な増額分をご説明いたします。23ページ、50款 教育費、5項 教育総務費、10目 事務局費の説明欄3. 奨学基金繰出金 254万6,000円につきましては、寄附金の受入に伴い、当該基金に積み立てを行うため増額するものでございます。

続きまして、説明欄8. 小中学校統合関係事業費 277万7,000円につきましては、学校の統合に伴う備品の移転や購入、また、中郷地区における通学経路の安全対策として防犯灯の設置に伴い、増額するものでございます。

24ページをご覧ください。続きまして、17目 まなび支援センター費、説明欄3の(1) まなび支援センター維持管理費16万9,000円につきましては、印刷製本費、光熱水費等の増により増額するものでございます。

28ページをご覧ください。続きまして、25項 社会教育費、20目 図書館費の説明欄5. 図書購入費 3万円につきましては、寄附金の受入に伴い、増額するものでございます。

続きまして、30目 生涯学習まちづくり推進事業費の説明欄1. 生涯学習推進事業費(2) 生涯学習基金積立金 30万4,000円につきましては、寄附金の受入に伴い、当該基金に積み立てを行うため増額するものでございます。

以上が3月補正予算の主な内容でございます。

説明は以上でございます。

○高澤教育長

ただいま、事務局から説明がありました。

この件につきまして、ご質問はございますでしょうか。

○渡部委員

3月補正予算については減額が多いとのことでしたが、例えば25ページ、説明欄1. 施設建設事業費は特に減額した金額の多さが見受けられます。この理由としては、予定していた事業等が出来なかったからなののでしょうか。

○勝畑教育部参事兼施設課長

ご指摘のありました施設建設事業費ですが、額につきましては欄の下にあります(1)から(3)の額を合計したものとなります。この3事業につきまして、それぞれ工事にあたり入札を行っております。その際、予定していた金額よりも低い金額で落札され、今年度でそれぞれ工事が終了するため新たな支出見込みがないことから、入札の差金額を3月補正予算にて減額したものでございます。例えば真舟小学校校舎増築事業費につきましては、低入札を実施いたしまして、予定額の85%程度で落札されていること等から、かなり大きな減額となっておりますが、事業としては当初の予定どおり実施されております。

○渡部委員

建設事業費等につきましてはお話のとおりで承知いたしました。しかしながら、その他にも多くの事業が減額されております。そちらについてはどういった経緯なののでしょうか。

○岩埜教育部長

当初の予定からの変更等もありますし、緊急な支出等がある場合もございますので、若干の猶予を持たせている面もあります。事業の終了が見えてくれば今年度の支出がほぼ決定しますので、このタイミングで減額するという形になります。

○高澤教育長

26ページ、説明欄6.の(2)(3)市内遺跡発掘調査事業費等につきましても、同様の考えでよろしいですか。

○稲木教育部参事兼文化課長

こちらは市内の遺跡発掘にかかる事業となっており、毎年予算を計上しているものでございます。特に(3)の民間と書かれた事業費につきましては500万円近くと大きい減額となっておりますが、こちらは財源自体も全額特定財源でまかなっておりまして、民間の発掘調査の実施に伴い発生する事業費でございます。今年度につきましては、まだ大きな発掘調査がなく、1月以降で可能な事業等を再度精査しまして減額補正をさせていただきます。

○渡部委員

25ページ、説明欄3. 実用英語検定補助金ですが、この事業は今年から新たに試みたものだと思います。この事業の状況等について伺いたいのですが。

○河野教育部参事兼学校教育課長

委員お話のとおり、本事業は今年度より始めた事業でございまして、市内の中学3年

生に対し、英語検定3級以上の受検に対し、補助金を助成するものでございます。英語検定は年3回ございますが、中学3年生の場合は高校入試等の関係で2回目までの受検が大半となっております。今年にしましては、1回目の受検時、本事業が始まったばかりであり市内中学校に十分に周知できなかったような次第がございます。事業の見積といたしましては、こちらの希望も含めてでございますが、800名程度が受検するという見込みで予算計上を行いました。しかしながら実際にはほぼ2回目の受検以降でしか活用できなかったという経緯があり、今年については資料のとおり減額補正となりました。一方で、この制度ができたことにより受検者数は例年より増えておりますので、来年度以降は年度当初から利用できるということもあり、積極的な周知等を含め、推進してまいりたいと考えております。

○高澤教育長

29ページ、説明欄6. 給食賄材料費ですが、減額する金額が大きいため、説明をお願いできますでしょうか。

○真戸原学校給食課長

給食賄材料費につきましては、年度当初に当該年度の給食回数、最大で191回ですが、そちらに生徒児童数をかけて算出しております。しかしながら学校行事等の関係で給食を出す回数が減ることがあり、調整の結果、減額となっております。また、給食費については各家庭からいただいておりますので、そちらも回数にあわせて徴収をしており、本事業に関連する歳入についても減額をしております。

○高澤教育長

ほかにご質問がなければ、ご意見はございますでしょうか。

<意見なし>

ご意見がなければ、採決に移ります。議案第4号「市議会の議決を要する事件の議案（平成30年度教育費3月補正予算案）について」につきまして、原案に対し「意見なし」と回答することに賛成の方、挙手をお願いいたします。

<挙手全員>

賛成全員で「意見なし」と回答することに決定いたしました。

続きまして、議案第5号「市議会の議決を要する事件の議案（平成31年度教育費当初予算案）について」を議題に供します。事務局から提案理由の説明をお願いいたします。

○秋元教育部次長

議案第5号「市議会の議決を要する事件の議案（平成31年度教育費当初予算案）について」ご説明申し上げます。

議案資料39ページをご覧ください。本議案は、平成31年3月市議会定例会に提案する教育委員会に係る平成31年度当初予算案につきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、40ページのとおり平成31年1月28日付けで市長から教育委員会教育長に対し、意見の聴取がございましたことについて、木更津市教育委員会組織及び運営規則第5条第10号の規定により、議決を求めようとするものでございます。

それでは、教育委員会に係る当初予算案の概要につきまして、ご説明申し上げます。41ページをご覧ください。はじめに歳入予算につきましては、表の一番下でございますとおり、

12億1,146万9,000円で、平成30年度当初予算と比較し、6,897万円の減額でございます。続きまして、42ページをご覧ください。歳出予算といたしましては、表の上段でございますとおり42億9,180万9,000円で、平成30年度当初予算と比較し、2,835万円の減額でございます。当初予算の内容につきましては、46ページから73ページが歳入、74ページから86ページが歳出となります。

それでは、歳出予算のうち平成31年度における主な新規事業及び増額事業につきましてご説明させていただきます。

75ページをご覧ください。50款 教育費、5項 教育総務費、10目事務局費、説明欄6.の(3)特別支援教育体制整備推進事業費 314万1,000円につきましては、特別な支援を要する児童の増加により、スクール・サポート・ティーチャー等を配置するための経費ですが、来年度より特に特別支援学級における児童、生徒に対する身体介助等の補助員の雇用及びスクール・サポート・ティーチャーの増員をするため、昨年度に比べ増額を行っております。

続きまして、17目 まなび支援センター費、説明欄1.の(2)外国語指導助手(ALT)報酬7,619万9,000円につきましては、ALTの人件費にかかる経費でございますが、現在17名雇用しておりますALTにつきまして、来年度より3名を増員し、20名にすることに伴い増額を行っております。

76ページをご覧ください。10項 小学校費、5目 学校管理費、説明欄3.の(1)小学校運営費 6,447万7,000円につきましては、小学校における管理運営体制の整備充実に伴う経費全般でございますが、今年度末に実施される富岡小、馬来田小の統合のため、富岡地区児童の通学距離が大幅に延長することから、新たにスクールバスを運行することに伴い増額を行っております。

77ページをご覧ください。説明欄4.の(2)岩根小学校屋内運動場非構造部材対策事業費 7,426万7,000円につきましては、岩根小学校の屋内運動場におけるつり天井・照明等の耐震化対策の設計、施行に伴う経費でございます。同じく、説明欄4.の(3)西清小学校屋内運動場非構造部材対策事業費 1億181万1,000円につきましても、西清小学校の屋内運動場におけるつり天井・照明等の耐震化対策の設計、施行に伴う経費でございます。

78ページをご覧ください。続きまして、10目 教育振興費、説明欄10.教科書改訂経費 3,552万3,000円につきましては、10年に1度の学習指導要領の改訂に伴う指導書購入等の経費でございます。

84ページをご覧ください。25項 社会教育費、20目 図書館費の説明欄8.ブックスタート事業費 99万9,000円につきましては、乳児期からの読書推進として、従来行ってきた4ヶ月検診の際の読み聞かせに加え絵本の配付を行い、ブックスタート事業を完全実施するための経費でございます。

85ページをご覧ください。27目 博物館費の説明欄6.博物館空調工事に伴う収蔵資料等管理事業費 2,001万6,000円につきましては、郷土博物館金のすずの空調工事期間中の博物館内の展示・保管資料等の適切な維持管理を行うための経費でございます。

続きまして、30目 生涯学習まちづくり推進事業費の説明欄2.きさらづ出前講座事業費

4万円につきましては、市職員が市民の学習会、集会等に出向き市の施策や制度、事業を紹介するきさらづ出前講座を新たに始めることに伴う経費でございます。また、説明欄3. 金田地域生涯学習振興事業費 24万5,000円につきましては、金田公民館が廃止されたことに伴い、新たな金田地域交流センターにて、従来行っていた公民館事業等を実施するための経費でございます。

86ページをご覧ください。30項 保健体育費、20目 学校給食費、説明欄3. の(1) 給食関係費 2億6,920万6,000円及び(3) 給食備品購入事業費 650万円につきましては、給食にかかる委託費や備品購入にかかる経費でございますが、平成31年度から新たに中郷小学校にて開始する調理業務委託、また、金田地区の児童生徒数の増加に対応するため、2020年度から金田小学校の給食提供方法を単独校とし、金田中学校を高柳小学校との親子給食とするための備品購入経費等に伴い、増額するものでございます。以上が平成31年度における主な新規事業及び増額事業でございます。その他、歳入・歳出予算の内容につきましては、お手数ですがお手元の資料でご確認をお願いいたします。

説明は以上でございます。

○高澤教育長

ただいま、事務局から説明がありました。

この件につきまして、ご質問はございますでしょうか。

○渡部委員

84ページの説明欄1.(1) キャンプ場指定管理料となっておりますが、木更津市のキャンプ場は指定管理者が運営しているということによろしいでしょうか。

○野口生涯学習課長

お話のとおりでございます。本市におきましては、キャンプ場は指定管理者にて運営しております。そのため、(1)の予算につきましては指定管理者に支払う予算となります。

○渡部委員

では、(2)(3)(4)の事業費はどういった経費になるのでしょうか。

○野口生涯学習課長

(2) キャンプ場管理運営諸経費につきましては、生涯学習課でキャンプ場を維持していくにあたり必要な消耗品や備品等を購入するものの他、光熱水費や各種手数料等にあたるものでございます。

○勝畑教育部参事兼施設課長

(3)(4)の維持補修及び改修事業費についてですが、まず維持補修事業費につきましては、日々使用中での不具合発生等による緊急時の対応が必要になった場合の予算といたしまして50万円ほど計上しております。一方、改修事業費につきましては、長年使用しているキャンプ場ですので老朽化しており、定期的な修繕が必要なものについての計上でございます。例えばテントベースを改修する、排水の工事を行う等、当初からの目的を持った事業についての予算でございます。

○豊田委員

41ページに教育委員会全体の歳入表がありますが、その中で教育費国庫補助金が前年度当初予算に比べて大幅に減額されていることが見受けられます。こちらは何か理由

等があるのででしょうか。

○勝畑教育部参事兼施設課長

この補助金につきましては、学校施設関係の補助金に対応したものとなります。今年度につきましては中郷小、真舟小、祇園小等にかかる大きな事業があり、それに対して補助金がありました。しかしながら、来年度予定している事業に今年度と同等のものが少ないため、必然的に補助金が減額されております。一方で教育費国庫負担金につきましては増額されており、これは来年度予定しております金田中、太田中にかかる校舎増築事業に対する負担金があることにより、前年度より増額されているものでございますので、各年度にて行う事業に応じて変更するとご理解いただければと思います。

○渡部委員

41、42ページに教育委員会全体の歳入・歳出表がありますが、歳入の合計額と歳出の合計額が一致しないのは、あくまでこちらの表は教育委員会にかかる額のみであり、その他の部分については市の別の部署等から補填されているという理解でよろしいのでしょうか。

○岩埜教育部長

委員お話のとおりでございます。市の歳入としては他に市税等もあり、あくまでこちらの表は教育委員会にかかるもののみでございます。さらに、市全体で見てもやはり歳入より歳出の額が多くなる傾向にあり、そのような場合につきましては市全体で持っております財政調整基金、家計でたとえますと貯金に近いものですが、そちらから不足分を補填いたします。この財政調整基金につきましては、事業の額に余裕が出来れば貯金として戻す等、歳入と歳出の調整によりまして繰出、繰入を行うものでございます。

○渡部委員

では、歳入については教育委員会として実施する事業につく補助金等を積み上げたもの、歳出については実施事業にかかる費用という形ということですね。

○岩埜教育部長

そのとおりでございます。例えば教育施設の建設事業等につきましても、通常、全額補助金がつくということはありません。事業費の一部を国や県からの補助金として歳入でいただき、それで足りない部分については市税を使う、また先ほどご説明した財政調整基金、他には市債等から補填いたします。

○高澤教育長

ほかにご質問がなければ、ご意見はございますでしょうか。

<意見なし>

ご意見がなければ、採決に移ります。議案第5号「市議会の議決を要する事件の議案（平成30年度教育費当初予算案）について」につきまして、原案に対し「意見なし」と回答することに賛成の方、挙手をお願いいたします。

<挙手全員>

賛成全員で「意見なし」と回答することに決定いたしました。

以上で、本日予定しておりました議案の審議を終了いたします。

続きまして、報告事項でございますが、今月の報告案件はございません。

続きまして、その他の事項につきまして、説明をお願いいたします。

【その他、事務局連絡・報告事項】

- ・君津郡市広域市町村圏事務組合教育委員会の廃止に伴う結核対策委員会及び視聴覚教材センターの今後について

説明：河野教育部参事兼学校教育課長、野口生涯学習課長

○高澤教育長

その他、委員からご意見等ございますか。

＜意見なし＞

なければ、その他を終了いたします。

それでは、事務局から次回の教育委員会会議につきまして、連絡をお願いいたします。

○事務局

次回、2月の定例教育委員会会議につきましては、2月15日（金）午後1時から、市役所朝日庁舎会議室Fで開催いたしますのでよろしくお願いいたします。

○高澤教育長

以上をもちまして、平成31年1月臨時教育委員会会議を終了いたします。

会議録署名人 教 育 長

委 員